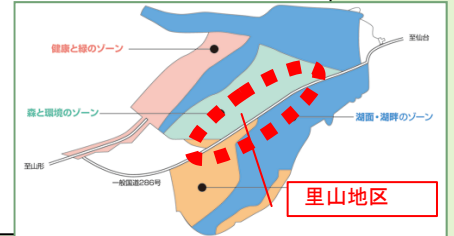


みちのく公園「里山地区」の「志」

みちのく公園「里山地区」は、仙台市の水瓶である釜房湖に面した里山です。ここにはかつて薪を採り炭焼きをしていた雑木林や、100年程前に植えられたスギ林があり、尾根には馬が荷を引いた里道、谷あいにはため池や棚田の跡もみられます。

みちのく公園では、この「里山地区」を、釜房湖という仙台市の水源を涵養するかけがえのない森であると捉え、その健全化のための樹林管理を行うとともに、人と自然とのかかわりが培ってきた里山の自然や文化を保全、継承し、今日に活かすことを目指しています。



4月2日(土) 雨 炭焼き準備

新年度のボランティア活動を開始しました。炭焼きを行うための準備をします。1つは材の運搬、南地区で伐採した材を、炭焼き窯まで運搬します。もう1つは、炭焼き窯の屋根掛けです。



■本日のその他の活動

- ・ 共生園用のサイン柱づくり：文字入れ
- ・ かたくりの里の落ち葉かき
- ・ 新規遊び場づくり

4月9日(土) 晴れ 里山冒険遊び大賑わい

今日も炭焼きを行うための準備。材の運搬、炭焼き窯の屋根掛けを続けます。準備万端です。

お天気がよいせいか、今日はツリーハウス体験の方がたくさん！大賑わいでした。



■本日のその他の活動

- ・ ログハウス作り
- ・ スギ材伐倒
- ・ 遊具づくり
- ・ サイン柱等防腐剤塗布
- ・ 養蜂準備（巣箱づくり）

4月16日(土) 晴 サイン柱建て込み

炭焼き準備としては、窯の火入れをしました。窯を温めるためです。

里山地区の史跡や方向をしますサイン柱の建て込みもしました。少し、わかりやすくなったかな。



■本日のその他の活動

- ・ ログハウス
- ・ 材の運搬
- ・ 皮剥き
- ・ 防腐剤塗布
- ・ 新規遊具づくり

4月30日(土) GWです

GWが開けると春が本番になります。春のイベント準備のため、いろいろやるがあります。

小野分校の畑には、ジャガイモを植え付けました

ツリーハウス体験の方も増えてきました！



■本日の主な活動

- ・ イベント準備（竹の食器づくり、工作の材料づくり）
- ・ 共生園のサイン板づくり
- ・ 防腐剤塗布



4月21日(木)・22日(金)・23日(土)

炭焼きをしました！

南地区で伐採した樹木を里山地区でも使えることになり、コナラやクヌギなどを運搬してもらいました。多くは薪にしますが、炭焼きにも使うことにしました。せっかくなら、会員活動で炭焼きの様子を見てもらおうと、日程を合わせることにしました。

炭には「黒炭」「白炭」の2種類がありますが、樽木が原木で、土窯で焼くと黒炭、石窯で焼くと白炭になります。石窯で焼くと、高温で炭を焼くことができるため、炭は非常に硬くなります。白炭は、黒炭に比べ**火力が強い・火持ちが長い・煙が少ない・一酸化炭素が発生しない**等の特徴があります。

里山地区で作った窯は石窯です。2年ぶりの炭焼きのため、窯が冷えているので、前の週末に火炊きをして窯を温めました。

さて、初日は4月21日(木)の朝、メンバーが集まり、作業開始！

まずは、原木の建て込みです。窯の中に、原木を縦に入れていくのです。窯いっぱい立て込みができたなら、窯口の上3分の1ほどを石と粘土で塞ぎ、窯口で火を焚きます。窯の中の温度を上げて、原木の熱分解を開始させるためです。これが難しいのです。煙の臭いや色、勢いなどで、その頃合いを判断し、窯口を小さな空気穴を残して、石と粘土でふたをします。窯の後ろの排煙口(クド)もある程度塞ぎます。前の窯口、後ろのクドの塞ぎ加減を調整して炭化の進み具合を調整します。経験と勘がものをいいます。こうして一晩を過ごします。

翌朝、煙の様子を見て、いよいよ炭出しです。塞いでいたクドを少しずつ広げていきます。広げることで炭化が終わった窯の中に空気が入り、炭がおきた状態になり、炭の温度を上げていきます。これを**精錬**と言います。ゆっくりと時間をかけて、炭に無理がかからないように心配りしながらの作業です。この工程が白炭にとって重要なのです。

焼けた炭をカナエボリという道具で窯口の外に出します。炭を窯口から離れたところまで引き寄せ、スバイという消し粉をかけて消火します。熱さとの競争です。これを10回程度繰り返して炭を全部出します。ここまでで1工程終わりです。

炭を出し終わったら、すぐさま原木の立て込みをし、窯口を塞ぎ、次の炭焼きのための行程が進みます。2日目には、蓄熱した石の熱を利用するので、白炭の製法は、連続して焼くことで効率があがり、炭の質も向上するのです。

この熱を活用するため、本来は、2週間ほど連続して炭焼きをしたいところ。今回は、21~22日の1窯、22~23日の2窯の炭焼きをしました。



材の建て込み



窯口で火を焚く



空気穴を残して窯口の蓋をする



後ろの排煙口(クド)も塞ぐ



翌朝、蓋を開け、精錬する



スバイをかける

これからの活動予定

■ 5月の主な活動

5月5日(木)	ボランティア活動
5月7日(土)	ボランティア活動
5月14日(土)	開園2周年記念イベント 森の観察会(会員・一般)
5月21日(土)	ボランティア活動
5月28日(土)	森の楽校(会員・一般) ボランティア活動

- 新年度を迎えました。
- 年間会員登録は終了しましたが、2つの会員活動、「森の観察会」、「森の楽校」ともに、単発参加が可能です。
- 里山ボランティアは随時募集中です！お知り合いをご紹介ください。
- 14日には春のイベントを行います。ふるってご参加ください。

5月14日(土)は開園2周年記念イベントを開催します！